

事業方針

我々は、「安心・安全なモノづくり」「環境配慮」「効率的な生産」という3つの軸を中心に、サステナブル（持続可能な社会）の実現に向けて事業活動を行っています。

「安心・安全なモノづくり」

当社のレーヨン繊維は植物由来の木材パルプから生産される生分解性の再生セルロース繊維です。再生繊維には、ペットボトルからのリサイクル繊維もありますが、レーヨン繊維は由来が全く異なります。したがって、石油由来の原料のマイクロプラスチックによる海洋汚染の懸念もなく、持続可能な社会の実現に貢献します。

「環境配慮」

「環境保全対策」として工場の排水は全て厳格に管理し、「地球温暖化防止対策」として省電力、CO₂ 排出量の削減など「積極的な省エネ活動」にも取り組んでいます。

「効率的な生産」

副原料のリサイクル化推進、副生品の再利用と一部販売を行っており、排水浄化の際に出る残渣はセメント等にもリサイクルしています。さらなる廃棄物の削減に取り組んでいます。

環境基本方針

我々は、「人にやさしく、地球にやさしい」企業活動により、健康で文化的な生活に不可欠な、地球環境の保全に努めます。

1 当社は、原料調達から工場での生産活動、製品の使用、廃棄物処理に至るまで、各領域での健全な環境を維持向上させ、社会環境のさらなる向上を目指します。

特に、次の項目の改善を推進します。

- ① 省エネ・省資源を推進します。
- ② 廃棄物の排出量を削減し、リサイクルを推進します。
- ③ 排水水質の安定向上に努めます。
- ④ ばい煙及び大気排出ガスの削減に努めます。

2 環境への負荷を低減する技術の向上に努め、継続的な環境改善と汚染の予防を図ります。

3 環境に関連する法規制、公的機関や地域との協定を順守します。

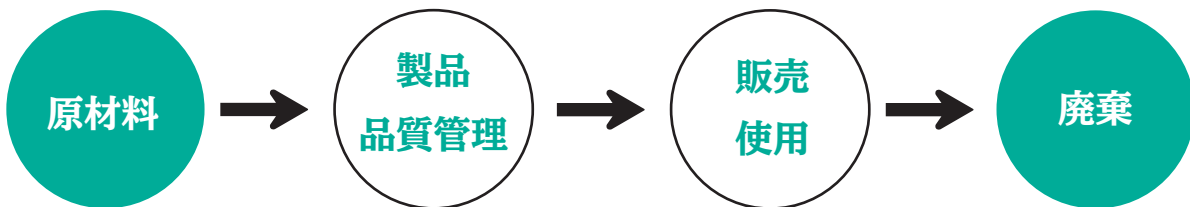
4 効果的な環境管理活動の推進に向けて、環境目標を定め、その実現を図ります。また、環境管理活動のチェックを行い、目標の定期的な見直しを行います。本環境基本方針を実行、維持するために、全従業員及び関係する関連事業所で働くすべての人に対して周知を図り、その達成に努めます。

環境への3つの関わり

ダイワボウレーヨンでは、環境に対する関わり方を3つに分類して、サステナブル（持続可能な社会）の実現に向けて事業活動を行っています。

「製品と環境の関わり」

自然由来の原材料を使い、また製品自体の特性を活かして廃棄でも環境に貢献しています。



「生産と環境の関わり」

「地球温暖化防止対策」として、工場の排水は全て厳格に管理し、省電力、CO₂ 排出量の削減など「積極的な省エネ活動」にも取り組んでいます。



「社会と環境の関わり」

事業活動を通して、社会に対して貢献しています。

